



竹村石材新聞



少しずつ秋も深まってまいりましたが、
いかがお過ごしでしょうか。
先日、いつもお世話になっているお寺様
にお伺いした際に、家族旅行のお土産
を頂戴しました。私はその数日前まで
肺炎を患っておりました。幸いコロナや

マイコプラズマといった重度の肺炎ではありませんでしたので、元からの休みに
休日出勤していた分を繋げて、一週間程度で仕事に復帰することができました。
わざわざ私の分までお土産を買って来ていただいた上に、温かいお見舞いのお
言葉まで頂戴し、非常に嬉しく思いました。しっかりと体調を整え、皆様のお役

に立てるよう努めていきたく
と思っています。

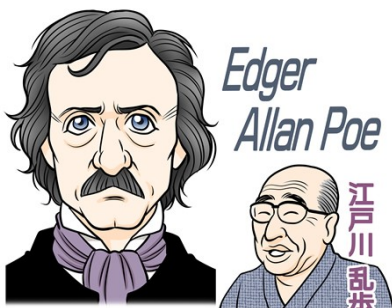
竹村石材新聞の過去記事はこちらでご覧になれます⇒
石材新聞配信希望の方は、下記アドレス脇田宛に件名をご記入
のうえ、送信ください。 takemura@jeans.ocn.ne.jp



知っていますか？ 10月の記念日

●10月7日は「ミステリー記念日」です
ミステリー小説の先駆者であるアメリカの小説家
エドガー・アラン・ポーが、1849年のこの日に40歳
で七くなりました。1841年に発表された短編小説
『モルグ街の殺人』は、世界初の推理小説と言わ

れています。
小説家・推理作家の
江戸川乱歩のペン
ネームが、彼の名前
に由来することも有名
です。



■発行者：竹村石材株式会社

脇田 大 (わきだ まさる)

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人、妻の両親の7人大家族。かつて長男・次男が所属していた野球チームのお父さん方とお酒を飲むことがもっぱらの楽しみです。



竹村公伸



脇田 大



竹村元成

竹村石材株式会社
TEL:076-241-0325
石川県金沢市寺町5-2-38



～お墓・仏事のミニ知識～



★弘法、筆を選ぶ？

「弘法筆を選ばず」という有名なことわざがありますね。

これは「名人・達人は道具の良し悪しには左右されない」という意味ですが、書の名手として知られる弘法

大師は、実際には使う筆を選んでいたことがわかる

言葉も残されています。『性霊集』という書物に、

「良工(腕の良い職人)はまずその刀を利し(道具を

研ぎ)、能書(優れた書家)は必ず好筆(良い筆)を

用ふ」とあります。続く内容でも、書く文字によって筆を吟味し、適宜使い分けてい

たことが伺えます。三筆としても知られる弘法大師。使う道具にこだわることは、

現代の名人や達人と呼ばれる人たちにも通じることかもしれません。



仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q 次のうち、「弘法筆を選ばず」と反対の意味のことわざはどれでしょう？

- ① 下手の道具調べ
- ② 善書は紙筆を選ばず
- ③ 弘法も筆の誤り

ヒント

下手な人に限って、道具の良し悪しにあれこれと注文を付けたりすること。

まぢがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまぢがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。